

6年生のみなさんへ

新型コロナウイルスが^{もうい}猛威を振るっていますが、健康に過ごしていますか？本当なら学校でみんなと一緒に授業ができたはずなのに、こんな形になってしまい、とても残念です。

私は今年、みんなの家庭科を担当する松原知香です。ちゃんと顔を合わせて、あいさつできればよかったのですが、今回はやむなくこの形でみんなに授業を始めます。コロナウイルスのせいで、外へ出歩くこともままならず、マイナスな気持ちやイメージが強くなりがちですが、「家庭科」を学ぶという視点で考えれば、みんなは今、絶好の実践の場にいます。外に出られない分、家庭での生活を快適にするために、少しずつ授業で習ったことを実践してみましよう。去年は米の炊飯や、みそ汁の調理をやったはずです。実やだしや味噌の組み合わせを変えれば、みんなが作れるみそ汁の数は無限大です。炊いたご飯に色んな具材を混ぜれば簡単に混ぜごはんまで作れちゃいます。みそ汁とごはんがそろえば、1食分のごはんを家族みんなに味わってもらえます。そんなことを少しずつ実践するための時間をこの休校中に持てれば、家庭科の力は授業でやる何倍も伸びます。マイナスに考えずに、いろいろ挑戦してみましよう！

自由課題として、『みそ汁調理実践カード』を渡します。家庭でみそ汁の調理をしたら、カードに記入し、休校開けに提出してください。紙が足りなくなったら、コピーしたり学校のHPからダウンロードしたりして使ってください。



また、**必須課題は『ガーゼマスク作り』**です。ガーゼマスクが2種類作れる材料を作品袋(名前シールが貼ってある物)に入れて同封してあります。マスク不足の今だからこそ、休校中の時間を使って、手作りマスクに挑戦しましよう。**完成した作品は休校開けの登校日に学校へ持ってきてもらう予定です。最初の家庭科の授業で、みんなが作ったガーゼマスクを付けて授業を再開するつもり**です。上手にできるかどうか不安な人もいると思いますが、失敗しても構いません。まずは挑戦してみましよう！



今回用意した材料は、時間的にも在庫状況からも同じ物をたくさん準備することができなかったため、人によって入っている柄は様々です。表・裏は自由に組み合わせてください。また、入っている物を使うだけでなく、家庭にある他の材料を活用して工夫しても構いません。みんながどんな色の組み合わせや形にするのか、想像するとちょっとワクワクします。私もみんなに負けないようにいくつか作ってみるつもりです。**家庭の状況に応じて、手縫いやミシン縫いでマスク作りに取り組みましよう。**